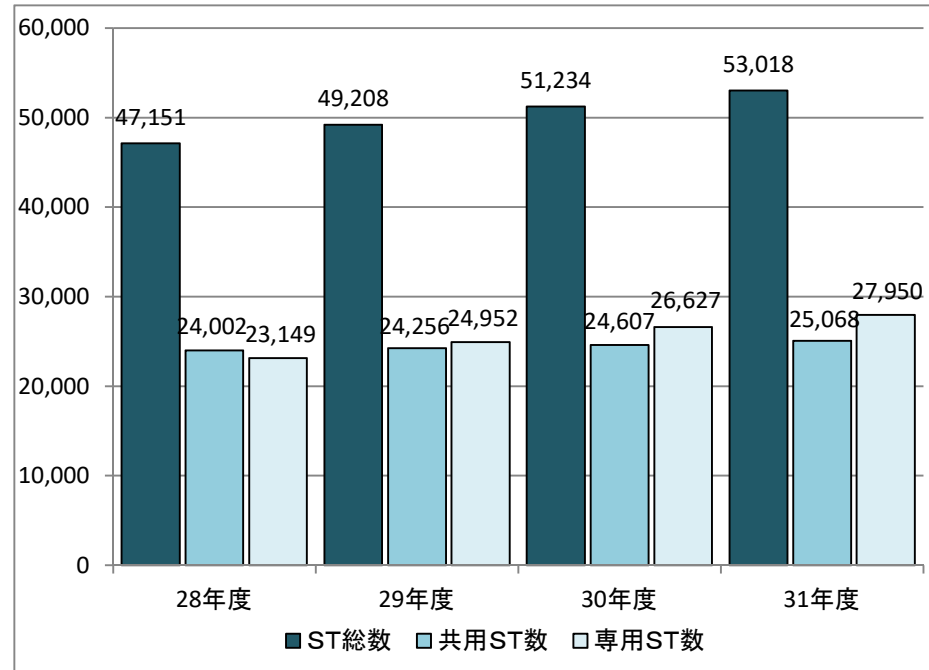


# 札幌市のごみステーション数・共同住宅むね数等

## 1 ごみステーション数の推移等

● ごみステーション数の年度別推移

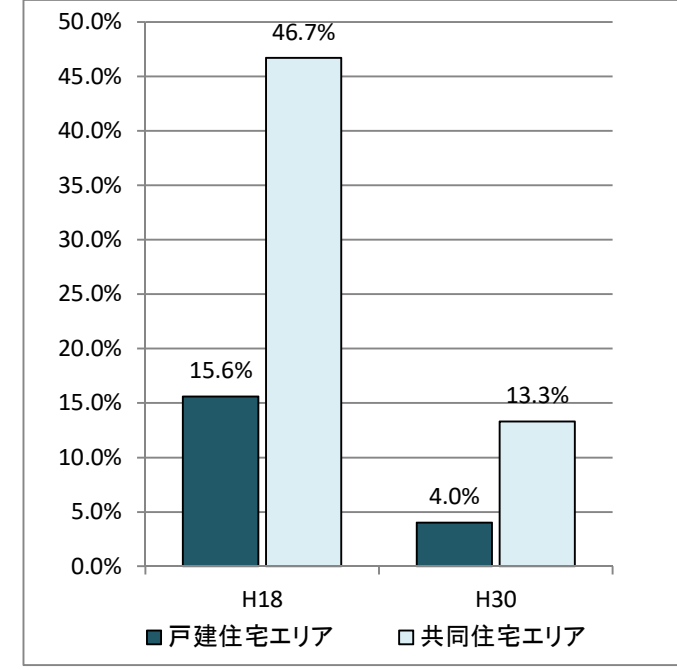


※ 各年度4月1日のステーション数

共同住宅の専用ごみステーションが増加している。  
(1年間で約1,300ヶ所増加)

一方で、道路上等の共用ごみステーションはほぼ横ばい(微増)

● 不適正排出(違反排出)ごみステーションの割合



※ 札幌市実施の調査による。

不適正排出自体は減っているが、共同住宅エリアでは依然として多い。

## 2 区別の共同住宅むね数及び専用ごみステーション数

● 区別の共同住宅棟数及び専用ごみステーション数

区分	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	計
共同住宅むね数	6,530	6,930	9,230	8,310	1,990	7,310	1,610	2,750	5,700	2,300	52,660
専用ST数	5,491	3,534	2,898	5,015	1,429	4,279	552	1,149	2,719	884	27,950
設置割合	84.1%	51.0%	31.4%	60.3%	71.8%	58.5%	34.3%	41.8%	47.7%	38.4%	53.1%

※ 総務省統計局「住宅・土地統計調査」(平成25年10月1日現在)による(ただし、一部、総数と内訳が一致しない。)

※ ごみステーション数は、平成31年4月1日現在の箇所数

約5割の共同住宅が専用ステーションを設置しているが、未設置の共同住宅が約2.5万棟  
⇒今後も専用化が進むと見込まれる

